

## ファイナルレポート

国際レーザー・オプトエレクトロニクス応用技術専門見本市  
2024年3月20日～22日 / 中国・上海新国際見本市会場

2024年3月22日

## 第18回 LASER World of PHOTONICS CHINA 未来を革新するオプトエレクトロニクス技術を促進

### Summary

- 3日間で55,000人の業界関係者が来場
- 80,000 m<sup>2</sup>の展示スペースに1,200社が出展
- ビジネスチャンスがつかめる、テーマ別展示ルートツアーが人気



### Facts & Data

会期	2024年3月20日(水)～22日(金) 9時～17時(最終日16時まで)
会場	中国・上海新国際見本市会場
主催	Messe München GmbH – メッセ・ミュンヘン Messe Muenchen Shanghai Co., Ltd. – メッセ・ミュンヘン上海
規模	80,000 m <sup>2</sup> (2023年: 80,000 m <sup>2</sup> )
出展企業	1,200社 (2023年: 1,160社)
来場者総数	55,000人 (2023年: 94,648人)
専門分野	レーザー・オプトロニクス、光学、光学製造技術、センサー・測定技術、生産技術、光学測定システム、医療技術・バイオテクノロジー、イメージング、マシンビジョンイルミネーション
主な出展品	<b>光学コンポーネント</b> ：レーザー・オプトロニクス、オプティクス、センサー、検査・計測、サービス <b>オプティカル製造技術・光学アプリケーション</b> ：レーザー加工・製造技術、オプティカル計測システム、医療用レーザー、バイオフォトンクス・ライフサイエンス、イメージング、イルミネーション
専用URL	<a href="http://www.world-of-photonics-china.com">www.world-of-photonics-china.com</a> (英語 / 中国語)

**2024年3月22日、第18回LASER World of PHOTONICS CHINAが上海新国際見本市会場で幕を下ろした。総展示スペース80,000平方メートルの見本市には、3月20日からの3日間で、約1,200社の出展者と55,000人余りの業界関係者が集まった。**

LASER World of PHOTONICS CHINA 2024は、より緻密な展示レイアウトと豊富な展示カテゴリーを提供した。来場者は、オプトエレクトロニクス技術とその製品の徹底的な最適化やアップグレード、反復改良の成果だけでなく、オプトエレクトロニクス技術企業によってもたらされる革新的な応用製品とソリューションを見ることができる。

展示エリアのほかにも、PHOTONICS CONGRESS CHINA や Theme Exhibition Route TOUR も来場者から好評を博した。医療診断、製造プロセス、民生用電子機器、新エネルギー、半導体などの産業から、このイベントの各種フォーラムに積極的に参加している。技術的に優れる専門家、起業家エリート、学識経験者等が会場に集まった。出展者も来場者も皆、産業の進歩を促進するオプトエレクトロニクス技術の驚くべき力を実感した。

メッセ・ミュンヘンのCEO Reinhard Pfeiffer は、「オプトエレクトロニクス産業は非常に明るい発展見通しにあって、イノベーションを推進し、経済成長を促進し、差し迫った社会的ニーズに対応する上で極めて重要な役割を果たしている。

アジアにおけるオプトエレクトロニクス産業への影響力を持つイベントとして、LASER World of PHOTONICS CHINA は、中国市場の特定のニーズに合わせたオプトエレクトロニクスの全領域を紹介している。この国際的な場において、ビジネス交渉と需要評価のための質の高いプラットフォームを、全ての業界パートナーや出展者、来場者に提供することを約束する。参加者の皆さんが熱い笑顔で語り合い、技術を共有し、イノベーションについて意見交換している姿を見ることができて嬉しい」とコメントした。



### **勢いをつけ、チャンスをつかみ、変化を導く**

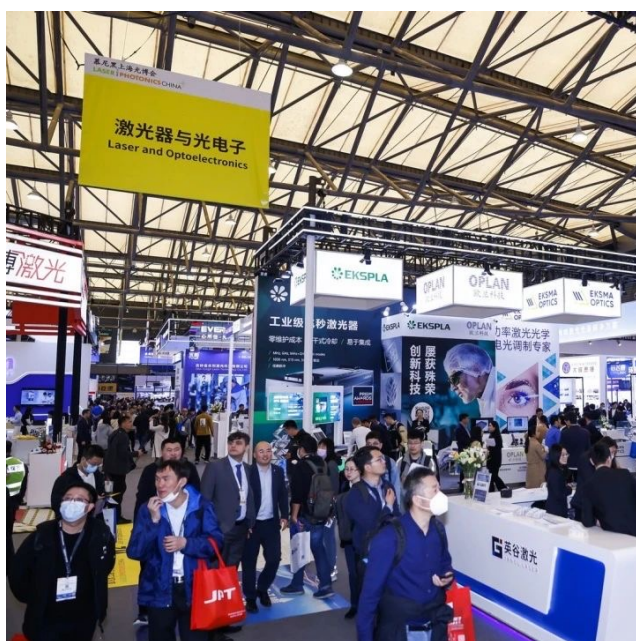
オプトエレクトロニクス技術は、現代の産業発展のキーテクノロジーである。LASER World of PHOTONICS CHINA は、ホットなトレンドを把握し、学术交流を統合する包括的なオプトエレクトロニクス産業のサービスプラットフォームとして、産業成長への多くの新しい可能性を見出し、企業として最重要の競争力の強化を支援し、産業の上流と下流とをつなぐより多くの機会の提供を目指している。LASER World of PHOTONICS CHINA 2024 は、世界的なオプトエレクトロニクス技術開発の力強い勢いに乗って、新興技術によって急増する新しいアプリケーションの需要に対応する。世界的に有名なメーカーや新興産業企業と協力して、業界における最新の革新的な成果や最先端のトレンドを共有し、来場者の訪問ルートのカスタマイズするための豊富なオンサイトアクティビティや各種フォーラムを整えている。当見本市では、一連の多様な交流、実践的なイベント運営、多様な体験活動によって、プラットフォーム効果が最大限に発揮された。その結果、世界のオプトエレクトロニクス専門家が市場の活力を察知し、革新的開発の機会をつかみ、より正確な調達ニーズを掌握し、持続可能な将来のオプトエレクトロニクス産業を探求することが可能となった。

メッセ・ミュンヘン上海の中国代表 Evan Sha は、「LASER World of PHOTONICS CHINA は、プラットフォーム効果を最大限に発揮するために、常に探求し続け、科学技術革新のペースを段階的に進め、レーザー加工サービスからレーザー・インテリジェント製造、そして今日人気のある光チップ技術と製品に至るまで、オプトエレクトロニクス産業の革新的な変化と応用について、いっそう包括的な全体像の提示を目指している。LASER WORLD of PHOTONICS CHINA は、関係者全員の協力を得て、国際的交流と協力を深め、今後更に多くのビジネスニーズに応えていけるものと信じている」と述べた。



## 新たなエコシステム構築に向けた多数の国外出展者との協同

活況を呈しているレーザー加工技術、特にコア・コンポーネントとレーザー技術の急速な反復改良は、レーザー出力の継続的な向上を推進させている。高出力レーザーは徐々に普及し、超高速レーザーの市場規模は徐々に拡大している。そして、レーザー産業チェーン全体としては比較的成熟してきた。同時に、半導体の活発な発展に伴い、オプトエレクトロニクス分野のコア・コンポーネントであるレーザーチップの重要性がますます高まっている。生物医学、LiDAR (Light Detection And Ranging) 技術、光通信などの技術の継続的な普及により、医療、自動車、人工知能、家電製品、光通信、国防研究など、多くの分野で半導体レーザーチップの普及と応用が促進されている。今回の見本市では、「生産技術用レーザーおよびレーザーシステム」、「レーザーおよびオプトエレクトロニクス」、「光学計測および品質保証」、「光学部品および光学製造技術」、「赤外線技術および応用」の5つの主要分野において、国内外の出展者が同じステージでそれぞれの主力製品、技術、ソリューションを競い合った。



その中で、国外からの出展者は、米国、ドイツ、日本、スイス、フランス、英国、イタリア、韓国、シンガポール、オランダ、ベルギー、オーストラリア、カナダ、スペイン、ハンガリー、リトアニア、ポーランド、ラトビアなどの国・地域から、TRUMPF 社、IPG 社、MKS Instruments 社、Novanta 社、Coherent 社、Scanlab 社、PI 社、Raylase 社、BINZEL 社、PRECITEC 社、浜松ホトニクス株式会社、株式会社ミツヨ、株式会社キーエンス、株式会社アマダウエルドテック、株式会社オハラ、ThorLabs 社、AMETEK 社、Amplitude 社、nLIGHT 社、Laserline 社、Photonics Industries 社、TOPTICA 社、LIGHT CONVERSION 社、Lumibird 社、Akribis 社、SCANSONIC 社、SENSOFAR 社、Zeiss 社、Renishaw 社、Don 社、Edmund 社などであり、中国国内からは、Han's Laser 社、RAYCUS 社、HGTECH 社、

UltronPhotonics 社、Maxphotonics 社、CIOMP 社、HYMSON 社、Haitian 社、BOCHU 社、JPT 社、TETE 社、SIOM 社、Reci 社、BWT 社、WAVELENGTH 社、Sunny Optical 社、Huaray 社、Optowide 社、DG Laser 社、Inngu Laser 社、Feibo 社、Sub-lattice 社、Inno Laser 社など、実力のある企業が多数出展した。

LASER World of PHOTONICS CHINA は、豊富な展示品によって、国内外市場における健全な競争と相互補完的メリットの縮図となっている。来場者は先進国の世界トップクラスのオプトエレクトロニクス技術に関する知識を得るだけでなく、現地化プロセスの進行後の国内市場の優れたパフォーマンスと将来のオプトエレクトロニクス産業の壮大な青写真を見ることができる。

## 限りないビジネスチャンスが提供される人気のテーマ別展示ルートツアー

LASER World of PHOTONICS CHINA は、サービスプラットフォームの機能を最大限に発揮し、上流と下流のリソースを統合し、需要と供給のマッチング強化を常に目指してきた。LASER World of PHOTONICS CHINA 2024 は、出展者とプロ来場者を対象とした「Themed Exhibition Route Tour Activities」を開始し、「光学技術」、「レーザー技術」、「新製品」の3つをテーマとしたルートを慎重に設定し、さまざまな業界からの来場者のニーズに応えることによって、より革新的な技術成果を発掘し、限りないビジネスチャンスが探求できる場としている。

その中のひとつ、「Innovative Chip Manufacturing for a Brighter Future」をテーマとする最初のツアールートは、既存の技術障壁を打破し、製造技術の開発経路を広げて、光チップによる半導体産業の高度な発展を促進することを目的としている。このルートは、光学チップ、結晶材料、光冷間加工、光マイクロ・ナノ検出、光学超精密加工、レーザーコンポーネントなどのコア技術と製品をカバーしている。

「Intelligent Carbon Reduction for a Smart Future」をテーマとした2つ目のツアールートは、レーザー・インテリジェント製造技術に焦点を当て、「carbon peak and carbon neutrality」を戦略的目標に設定し、それに沿った、インテリジェントで、環境に優しく、効率的な製造システムの構築を支援するツアーとしている。「Bringing forth New Ideas and Embracing the Future - New Product Discovery Journey」をテーマとした3つ目のツアールートでは、主に家庭用電化製品、新エネルギー、自動車工学、半導体、マイクロエレクトロニクス、医療などへの応用を対象とした革新的な製品を参加者にアピールするツアーである。

上海天文台の Zhibo Wu 研究員は、「レーザー測距に携わる研究者として、LASER World of PHOTONICS CHINA で貴重な経験ができた。毎年、この見本市では革新的な技術と潜在的な技術ソリューションが公開される。今回の見本市は非常によく構成されていた。そのお陰で、私たちは基本的な目的を達成し、新しいプロセスや製品に関する技術的進歩に大いに貢献できる洞察が得られた。残念なことに、数多くの展示ホールの全てを見学するには、3日間では全く時間が足らなかった」と話していた。

### PHOTONICS CONGRESS CHINA は注目のテクノロジーを解説

PHOTONICS Congress CHINA が LASER World of PHOTONICS CHINA と2日間同時に開催され、10件を超える並行開催フォーラムと96件の基調講演が行われた。

そのフォーラムは、LASER World of PHOTONICS CHINA 2024 の2つの新しい技術トピックとしての「Computational Optical Imaging Technology Forum」と「Optical Metasurface Technology Forum」に加えて、「Semiconductor Optics Technology Forum」、「Optical Measurement Forum for Micro-Nano Structure」、「Infrared Detection Technology Frontier Forum」、「High Performance High Power Fiber Laser Technology Forum」、「LiDAR Technology and Application Frontier Forum」、「New Energy Vehicle Laser and Quality Control Summit 2024」などである。

PHOTONICS CONGRESS CHINA では、レーザー、光学、赤外線などの各分野の著名な専門家、学者、業界リーダーが一堂に会して、理論的な情報を基に科学的観点からインテリジェント製造時代の鍵となるホットな技術について議論し、最新の研究結果を共有し、オプトエレクトロニクス産業の将来の動向を洞察した。

次回の LASER World of PHOTONICS CHINA は、2025年3月11日から13日まで Shanghai New International Expo Centre で開催される。規模は更に拡大し、アップグレードされる。20周年を祝い、新たな旅を共にできることを楽しみにしている。

詳細情報ならびに写真は、専用 HP [www.world-of-photonics-china.com](http://www.world-of-photonics-china.com)まで

### LASER World of PHOTONICS CHINA 2024 主な出展日本企業(現法出展など含む)

暁明技術(株)、旭興産(株)、(株)アマダウエルドテック、ウシオ電機(株)、(株)オハラ、(株)片岡製作所、(株)キーエンス、キヤノンアネルバ(株)、グローリー(株)、光陽オリエンツジャパン(株)、コニカミノルタ(株)、坂口電熱(株)、(株)島津製作所、信越化学工業(株)、(株)テクニスコ、(株)ハギテック、浜松ホトニクス(株)、(株)日立ハイテク、FUJI リニア(株)、(株)堀場製作所、(株)ミツトヨ、横河計測(株) など (50音順)

資料請求、各種お問い合わせ先: **メッセ・ミュンヘン 日本代表部**

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: [info@messe-muenchen.jp](mailto:info@messe-muenchen.jp)

URL: [www.messe-muenchen.jp](http://www.messe-muenchen.jp) (日本語) [www.messe-muenchen.de](http://www.messe-muenchen.de) (英語/ドイツ語)